



水稲共済の被害申告について

台風等の自然災害により、1 筆につき 3 割を超える減収が見込まれる被害が発生した場合は、損害評価野帳に必要事項を記入し、農会長を通じて北農業振興センター農業共済担当までご連絡をお願いします。

様式第5号(条例第16条関係)
平成30年度 損害評価野帳 [一筆方式] 通し番号 _____

共済事故の発生について、神戸市農業共済条例第16条第1項の規定により、通知します。

No. _____		評価月日 平成30年 月 日	
共済目的	組合員等コード	評価者名	印
水稲		印	印
大地区(区・町)名	小地区(集落)名	組合員等氏名	耕作者氏名
*	*	*	*
耕地の地名地番		田植えの月日	刈り取り予定日
*		* 月 日	* 月 日
災害の種類	*		
災害発生月日	*		

※被害ほ場の刈り取りが終わっていると評価ができませんのでご注意ください。
※実測調査（坪刈り）を行う場合がありますので、ご了承ください。

道の駅淡河

開設15周年記念式典・ふるさと祭りの開催

7月21日（土）に道の駅淡河特設会場において開設15周年記念式典が開催されました。神戸市長他多くの来賓が出席し、道の駅淡河の運営協力者や直売所への出荷協力者に感謝状が贈られました。

また「ふるさと祭りパート29」が続けられました。小学生によるたる太鼓の演奏、婦人会の皆さんによる踊りが披露されました。その他、スイカの種飛ばしゲームやそばの試食、新鮮な野菜等の販売等があり、厳しい暑さの中でしたが、多くの方が来場され、道の駅「淡河」の魅力を堪能していました。



有害鳥獣被害対策について

電気柵の管理ポイント



- ① イノシシ等の目線で設置する
(イノシシ等がどう考え、どう痛みを覚えるかを考えて設置しましょう。)
- ② 漏電に注意する
(金属線が草・地面に接触しないよう、点検・草刈りを行いましょう。)
- ③ 電池切れに注意しましょう
(乾電池・バッテリーの電池残量をこまめにチェックしましょう。)

※収穫残渣を取除く、茂みをなくす等の工夫で、エサ場としての魅力を減らしましょう。

兵庫県畜産共進会 第100回記念大会

兵庫県内の但馬牛肥育農家が自慢の肉牛を出品する共進会が下記の日程にて開催されます。今回は100回開催記念として、記念イベントも同時開催されます。記念イベントでは、限定300食分の神戸ビーフBBQセット販売（特別奉仕価格！）や但馬牛の資料展示及びマルシェ出店、親子で楽しめるゲームが行われます。

開催日時：平成30年10月28日（日）
(雨天決行)

場所：道の駅 神戸フルーツ・パーク大沢
(北区大沢町)

開催内容：

種牛・肉牛の審査(8:30～)

肉牛のセリ(14:00～)

記念イベント(10:00～16:00)



←昨年の様子

主催：JA全農 後援：神戸市、JA兵庫六甲ほか

新鉄砲ゆりの立毛審査 ～早生・中生の部～

7月27日（金）に神戸市新鉄砲ゆり立毛共進会を開催し、参加圃場を順次審査しました。晩生の審査は、9月7日（金）に予定しています。



「親子里山体験事業（自然観察会）」の開催

7月28日（土）に大沢町上大沢で、神戸市子ども会連合会が主催の「親子里山体験事業：（自然観察会）」が開催されました。

里山体験事業は、6月の田植え体験を皮切りに11月の収穫祭まで、全5回の体験事業として実施されています。

当日は、台風の襲来が予測される中で30家族109人の参加がありました。

自然観察は、6月に自らが田植えをした水田で、中干しが終了し間断灌水状態の水田の様子や水生動植物の状態を観察しました。相談コーナーでは、興味のある生物を採取し持込んで、その生態や種類の説明を聞くことができ、予定時刻を超過するほど熱心に聞きこんでいました。

後半には、自然観察の一環として、とうもろこし狩り農園を訪れました。大きな粒が充実したとうもろこしに歓声を挙げて、もぎ採りを楽しみました。



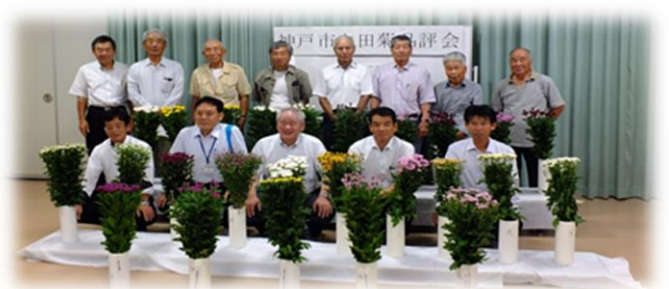
山田菊品評会が開催されました

8月3日（金）に神戸市山田菊品評会が開催され、優秀な作品の25点の出品がありました。

審査委員長から、「今年の厳しい天候の中、生産者の高い生産技術と努力を見ることができた。」との講評をいただきました。

主な受賞者は以下のとおりです。

賞		受賞者
特選	神戸市長賞	岸本 峻
	兵庫県花卉協会賞	林 哲也
	兵庫六甲農業協同組合賞	勝見 禎諒



どろんこバレーボール神戸大会開催

8月5日（日）に、大沢町上大沢の水田で「どろんこバレーボール神戸大会」が開催されました。

この大会は本年度で20回を数え、少数の参加で始まった大会も回を重ねるとともに増加し、今年は県外からも含め112チームの応募があり、抽選で99チームが参加しました。

異常な暑さが続き、各種のイベントが中止される事象が発生する中、本大会の中止も懸念されましたが、給水タイムの導入やミスト装置の設置等の努力により、無事開催できました。

大会は、大会会長のあいさつで始まり、来賓祝辞の後、副市長の始球式で試合開始しました。

大会会場周囲には、町内直売所が運営する野菜直売ブース、青年団等が運営する加工品販売ブースを配備し、地域紹介と交流の場づくりに取り組んでいました。

